

標準カムクラッチLDシリーズ取扱説明書

LD04, LD05, LD06, LD07, LD08

この度は、カムクラッチをお買上げ頂き誠にありがとうございます。
正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

安全にご使用いただくために

⚠ 警告

危険防止のため、下記の事項に従ってください。

- 本体あるいは装置側回転軸に回転力が作用していないことを確認のうえ、保守点検を行ってください。逆転防止用にクラッチをご使用のときは、特にご注意ください。
- 起動、停止の繰り返しを目的とする使用方法では、架台に大きな力が作用します。架台の強度は十分におとりください。
- 取付け精度、負荷の状況、使用部品の摩耗、寿命等により機能、性能が低下することがあります。定期的に保守点検を行うとともに、あらかじめ装置側にも安全対策を講じてください。
- 労働安全衛生規則第2編第1章第1節一般基準を遵守してください。
- 製品の取付け、取外し、保守、点検等の際には、取扱説明書に従って作業してください。

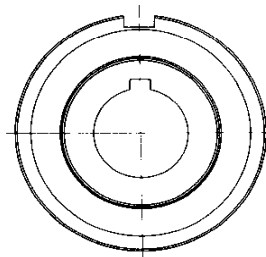
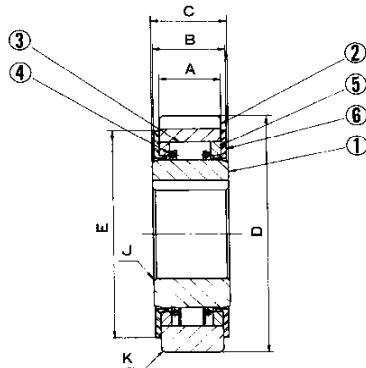
⚠ 注意

事故防止のため、下記の事項を守ってください。

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
- 取付けに際しては、事前に必ず回転方向の確認をおこなってください。
- 製品の取付けに使用するボルトは、指定の強度・サイズのものを使用し、所定の締め付けトルクで締め付けてください。
- 取扱説明書は、必ず最終ご使用になるお客さまのお手元まで届くようにしてください。

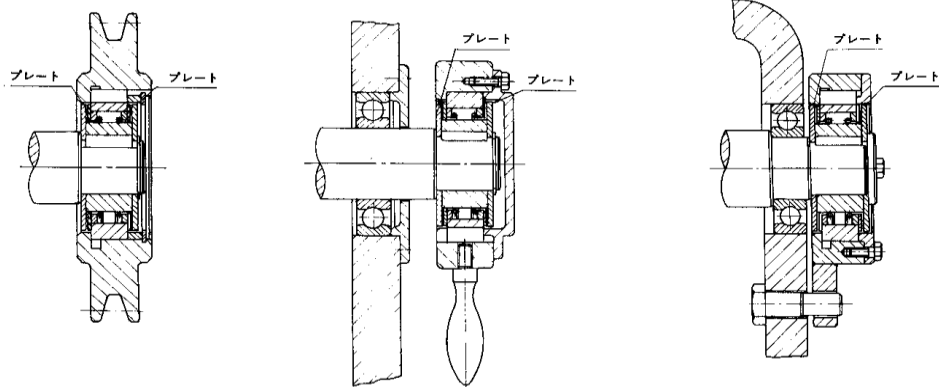
■ 取 付 け

1. 軸への取付けは、内輪端面をソフトハンマーでたたきながら、外輪が抜け落ちないように注意してはめ込んでください。絶対に外輪はたたかないでください。
2. キーはJIS B1301-1959 (旧JIS) 平行キー2種をご使用ください。
キーの天井とキー溝の間にはスキマを空けて、エンドプレートやトメワ等でカムクラッチを軸方向にしっかりと固定してください。打ち込みキーの使用はさけてください。取付け前にキーとキー溝のすり合わせをしてください。
3. 取付け前に必ずカムクラッチの回転方向が装置の回転方向と一致していることを確認してください。
4. 外輪のキー寸法は、JISで規定している軸径とキーの関係通りになっていませんのでご注意ください。
5. 内輪を抜き差しする時には、ローラが脱落しないよう静かに行ってください。
6. 外輪に取付けるプーリなどの内径公差はH6又はH7を推奨します。
7. 外輪の左右への移動を止めるプレート (寸法は下表を参照) を必ず取付けてください。
プレートを取付けないとカムクラッチ外輪が左右に抜け落ちます。
8. プレートとスラストメタルの間にグリースを塗布してください。
9. カムクラッチにスラスト荷重がかかる場合は、別途、これを受けるものを設けてください。
10. 空転中に許容値以上のラジアル荷重がかかる場合は、カムクラッチの両側ベアリングを組み込んでください。その場合、寸法表にカムクラッチ外径と同一外径のベアリングを記載していますので、適切なベアリングを選定して組み込んでください。

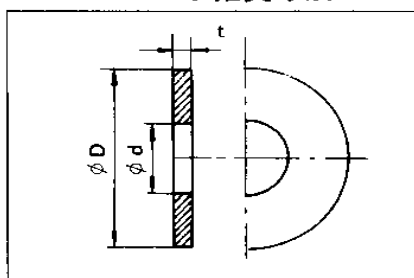


①内輪 ②外輪 ③カム・ローラ ④スプリング ⑤ソクバン ⑥スラストメタル
(寸法は次頁を参照してください。)

取付例



プレート推奨寸法



サイズ	t	φ d	φ D
LD 04	2	10	40
LD 05	2	14	45
LD 06	3	20	52
LD 07	3	25	62
D 08	3	30	70

寸法表

単位：mm

カムクラッチ 形 番	軸穴			内輪幅 C	スラスト メタル までの幅 B	外輪幅 A	外径 D	面取り K	スラスト メタル 外径 E	外輪 キー溝	空転許容 ラジアル荷重 N (kg f)	同一外L径 のベアリング 形番	質量 (kg)
	径 (H 7)	キー溝	面取り J										
LD04	10	4×1.5	0.3	24	23.9	19.5	47 ^{+0.014} _{-0.039}	0.3	40	5×3	200 (20)	6204	0.25
LD05	14	5×2	0.3	24	23.9	19.5	52 ^{+0.017} _{-0.042}	0.3	45	5×3	290 (30)	6205	0.30
LD06	20	5×2	0.3	24	23.9	19.5	62 ^{+0.017} _{-0.042}	0.3	52	7×4	490 (50)	6206	0.40
LD07	25	7×3	0.3	24	23.9	19.5	72 ^{+0.017} _{-0.042}	0.5	62	7×4	690 (70)	6207	0.55
LD08	30	7×3	0.5	24	23.9	19.5	80 ^{+0.017} _{-0.042}	0.5	70	10×4.5	780 (80)	6208	0.65

■ 潤 滑

グリスが封入されています。そのままご使用ください。

保証

1.無償保証期間

工場出荷後18カ月間または使用開始後（お客様の装置への当社製品の組込み完了時から起算します）12カ月間のいずれか短い方をもって、当社の無償による保証期間と致します。

2.保証範囲

無償保証期間中に、お客様側にて取扱説明書に準拠する正しい据付・使用方法・保守管理が行われていた場合において、当社製品に生じた故障は、当社製品を当社に返却いただくことにより、その故障部分の交換または修理を無償で行います。

ただし、無償保証の対象は、あくまでお客様にお納めした当社製品単体についてのみであり、以下の費用は保証範囲外とさせていただきます。

- お客様の装置から当社製品を交換又は修理のために、取外したり取付けたりするために要する費用及びこれらに付帯する工事費用。
- お客様の装置をお客様の修理工場などへ輸送するために要する費用。
- 故障や修理に伴うお客様の逸失利益ならびにその他の拡大損害額。

3.有償保証

無償保証期間にもかかわらず、以下の項目が原因で当社製品に故障が発生した場合は、有償にて調査・修理を承ります。

- お客様が、取扱説明書通りに当社製品を正しく据付けられなかった場合。
- お客様の保守管理が不十分であり、正しい取扱が行われていない場合。
- 当社製品と他の装置との連結に不具合があり故障した場合。
- お客様側で改造を加えるなど、当社製品の構造を変更された場合。
- 当社または当社指定工場以外で修理された場合。
- 取扱説明書による正しい運転環境以外で当社製品をご使用になった場合。
- 災害などの不可抗力や第三者の不法行為によって故障した場合。
- お客様の装置の不具合が原因で、当社製品に二次的に故障が発生した場合。
- お客様から支給を受けて組込んだ部品や、お客様のご指定により使用した部品などが原因で故障した場合。
- お客様側での配線不具合やパラメータの設定間違いにより故障した場合。
- 使用条件によって正常な製品寿命に達した場合。
- その他当社の責任以外で損害が発生した場合。

4.当社技術者の派遣

当社製品の調査、調整、試運転時等の技術者派遣などのサービス費用は別途申し受けます。